

「健康例会」

【例会】

定刻の12時15分にチャイムが鳴らされ、メンバー各位が例会場に集合し、会長L松田のゴングによって10月第一例会である「健康例会」が開会しました。

まず、会長L松田の挨拶に始まり、次いで本日のスピーカーであるL松井(敏)、L藤井がスピーチをされました。

一番手はL松井敏三のスピーチで、その日の京都新聞にタイムリーな話題が載っていたとの事で、『長寿について、男性の平均寿命と女性の平均寿命が男性が76才、女性が86才らしく女性の方が10歳長く生きられる』という内容でしたが、あくまでも“平均”ですとの事です。もうすぐ84才になられるL松井(敏)は「毎日外に出て歩く事、その為には足腰が大切なので、転ろばないように気を付けている、また自分は謡いをやっていて大きな声を出す事」が長寿で健康でいる秘訣であり、また「仕事を引退後の生き甲斐を今から準備することが大切だ」とスピーチされました。

二番手に退院されたばかりのL藤井次子がスピーチされ、ご自身の闘病の話から「大切なのは人を信頼する、お医者様、看護師を信頼する」ことだと言われ、また、病院は治療の場でなく療養の場であって頂きたい、自分自身は流れのままに、流れついたその時に考えるという柔軟な考えで生活していきたいとスピーチされました。



スピーチの後は10月の誕生日ライオンであるL高谷光正、L北村明治にお誕生日祝が手渡されました。



【楽しく会食／TT登場】

例会が終わり、楽しく会食に移りました。秋ということで食事は旬のカマスや松茸ごはんが生まれ、メンバーで美味しくいただきました。TTタイムではTTのL田村が法曹界についての話しをされ、最後に全員で輪になって「また会う日まで」を合唱し、会長L松田の閉会ゴングにより健康例会が終了となりました。

